

令和6年12月3日

紫波町長 熊谷 泉 様

紫波町市民参加推進会議

委員長 岡田 菜月



意見書

令和6年度市民参加について、年度途中で発生した追加案件に対し、下記のとおり意見を提出します。

記

■紫波町一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の中間見直し（環境課）

- ・一般市民の意見を集める機会が意見公募しかないため、周知の仕方や公表する資料を工夫していただきたい。
- ・ごみ処理は暮らしに身近なテーマであることから、関心のある市民が直接参加できる意見交換会、各地区の会合等に出向いて意見交換の場、簡単な形式のアンケートを実施するなど、より積極的な市民参加に取り組むべきだと思う。
- ・意見公募について、計画素案に対して実施することとしているが、審議会での議論を経て原案がおおよそ固まった段階で実施することが望ましいと思う。

■紫波町地域防災計画・紫波町水防計画（消防防災課）

- ・一般市民の意見を集める機会が意見公募しかないため、周知の仕方や公表する資料を工夫していただきたい。
- ・地区の自主防災組織もあり、市民の興味関心も高い案件だと思うので、過去の災害と照らし合わせ、この計画によって、どのくらいの効果や安全性が確保されるのかを示すなど、住民が防災について自分事として考えるきっかけとなるような周知をお願いしたい。
- ・それぞれの地域の特性を踏まえた防災を考えていくうえで、各地区で意見交換会を開催するなど、積極的に市民の意見を伺う場を設けてみてはどうか。
- ・意見公募から審議会までの日程が短いと思う。

